



学校だより かけ橋

パート V

横須賀市立汐入小学校 校長室

2015. 6. 12
No. 3

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

全校遠足

春の遠足は、縦割り班に分かれて、全校で金沢海の公園に行きます。6年生を中心に、縦割り班で活動することで、子どもたちの自主性を育てたいというねらいがあります。

今年は、5月30日に予定していましたが、雨のため延期になり、6月5日（金）に行ってきました。



学校に集合し健康観察をした後、縦割り班に分かれて出発です。集合の時にも、集合時刻の30分以上前から来ている子もいれば、集合時刻ぎりぎりに息せき切ってくる子もいます。連絡が無くて来ていない子には、担任が電話で確認します。「5分前行動」を徹底できるようにしていきたいと思います。

学校を出た子どもたちは、汐入駅から電車で金沢八景まで行き、そこから、チェックポイントで課題をクリアしながら金沢海の公園を目指します。

ある班が、八景で降りずに、文庫まで行ってしまいました。幸い先生が一緒に乗っていたので、戻るように指示して事なきを得ました。何度も事前指導をしていても、「金沢八景」「金沢文庫」と出だしが同じこと、持っていた回数券に「金沢文庫まで」と印字されていたこと、しっかりやらなくてはという緊張感など、様々なことが重なって起こったのだと思います。子どもたちの想定外の行動に、改めて指導の徹底を図らなくてはと強く思いました。



無事、全員が目的地に到着し、最初は、集会委員による全校レクリエーションです。ビーチフラッグとメディシングボールの2つのゲームをやりました。

事前の練習の成果を発揮して、集会委員が大きな声ではっきりと指示をしていたので、とても楽しくできました。

それが終わると、待ちにまったお弁当タイム。お家の人たちの愛情こもったお弁当を広げます。ある1年生は、小さなおにぎりが2個お弁当箱に入っていました。「全部食べきれるように」というお家の方の配慮を感じました。

お弁当タイムのあとは、お菓子タイム。みんな、ビニール袋片手にお菓子交換に熱中していました。食べることより交換することの方が、楽しそうでした。

最後は、砂の芸術の作成と潮干狩りです。砂の芸術のために、各班2本ずつ学校からスコップを持っていきました。その時の作品が、保健室前に掲示してあります。ご来校の際、ぜひご覧ください。



潮干狩りが終わって浜に戻ってくるとき、低学年の手を引いてくる高学年の姿がありました。このような場面が見られたことが、この遠足のねらいが達成できた証拠だと思いました。

お弁当や潮干狩りの道具の準備、帰ってからの洗濯など、お家の方々のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

